

広報

こしがや

4月1日

1967

NO 299

昭和三十一年八月五日 第三種郵便物認可



埼玉国体を成功させよう

(42年/22回) バドミントン競技会場・越谷市

主な内容

- ◇…三月定例会市議会結果……………2
- ◇…昭和42年度予算……………3
- ◇…昭和42年度一般会計予算……………4、5
- ◇…県議会議員選挙……………6
- ◇…永久選挙人名簿登録確定数……………6
- ◇…三百万円まで無利息……………7
- ◇…燃えないごみの収集日……………7
- ◇…農地被買収国債を買上げ……………7
- ◇…スピーカー、日曜当直医……………8
- ◇…乳幼児の定期種痘……………8



昭和42年度越谷市の予算は

総額 26億1,242万円

新年度の予算をきめる三月定例市議会は、三月六日から二十日まで、福祉会館でひらかれました。本年度の予算は越谷市発足以来の大規模なもので一般会計、特別会計の総額は二十六億一千万円と決まりました。これは前年度当初予算に比べて実に六三%の増加です。

一般会計では、学校建築、都市計画により土木事業、市役所庁舎建築、特別会計では国民健康保険、世帯全員七割給付による増額、南越谷の区画整理事業、北部浄水場建設などです。(予算額については三、四、五面に掲載)

また、本年四月から川柳小学校の設置、乳児保育所の開設、区画整理課の設置などがまきまりました。

川柳小学校の設置

乳児保育所開設条例などきまる

区画整理課と、清掃課

戸籍住民課を新設

市役所事務機構の充実をはかるために、区画整理課、清掃課、戸籍住民課を四月一日から新設するとになり保育所設置条例を一部改

職員の給与に関する

条例の一部を改正

昨年八月人事院の勧告に基づき国家公務員の給与が改正されましたが、当市においてもこれに準じて職員給与が改正されました。

越谷市立

川柳小学校として発定

蒲生小学校の分校として川柳市内に新築工事をしておりましたが、四月一日から越谷市立川柳小学校として発定することになり学校設置条例を一部改正しました。

(越谷市大字上谷三八〇番地)

乳児保育所開設

福祉会館前に新築工事中の乳児保育所は四月一日から発定することになり保育所設置条例を一部改正しました。

市の敬老年金を

年額三、六〇〇円に改正

市では八五歳以上のおとしよりに二、四〇〇円の敬老年金を支給していましたが四月から三、六〇〇円に改めるよう条例を改正しました。

公益質屋「あひすや」は

貸付けの業務を停止

最近公益質屋の利用は非常に少なくなり運営もむすかしくなつたので当分の間、貸付けの業務を停止することになり、この条例を制定しました。

越谷病院は診療所に

市国民健康保険運営の越谷病院

は、民間医療機関の発達、設備の不十分など、診療所にするに条例を制定しました。

水道事業等に関する

条例を制定

地方公営企業法の一部改正に伴い地方公営企業を運営するという団体意思を確立し、地方公営企業を設置する条例を設けました。

越谷松伏水道組合は

越谷松伏水道企業団に

地方公営企業法の一部改正により、水道組合制度から、能率的な経営をはかるために企業団制度に改めるために越谷松伏水道企業団規約を制定しました。

青年学級の開設

四十一年度、中央公民館が主

催し、越谷紡織株式会社内に青年学級を開設しましたが、四十一年度でも引き続き開設することになりました。

固定資産評価審査委員の選任

委員中島清氏は三月十五日で任期満了となったので、後任委員に同氏を選任しました。

公平会員の選任

委員上原勝之助氏は三月十四日で任期満了となったので後任委員に同氏を選任しました。

41年度一般会計補正

四十一年度一般会計では、四千五百八十万円を追加し総額は十億六千三百三十五万五千円。

41年度各特別会計補正

▽国民健康保険会計、六百八十四万二千円追加、総額一億三千七百一十萬六千円。
▽北越谷土地区画整理事業会計、三百五十五万四千円を追加、総額五千九百四十四万七千円。

▽水道事業会計、○収益的収入

支出の補正予定額六百八十四万八千円追加、総額一億四千九百四十一万五千円。○資本的収入の合計二億九千七百九十五万九千円、同支出三億二千七百七十九万六千円、(不足額二千九百八十三万七千円は当年度分損益勘定留保資金(補く))。

42年度各会計予算

今月の納税

(4月分)

固定資産税	第1期
軽自動車税	全
国民健康保険税	第1期
市指定金融機関または納税組合へお納めください。	

表紙の写真

ことし市内の小学校へ入学する児童は一、五八八八人。入学の喜びはもとより父兄の心配のタネは、安全通学の問題です。

正しい交通ルールを守って通学している児童の列に暴走車飛び込むなど、あまりにも悲惨な事故が多すぎるからです。

この、交通事故対策には通行者の精神的な教育と道路施設などの整備が最も重要だといわれております。

子供たちが車と直面しないで通学のできる立体交差や歩道橋、安全通学路などの施設は、おくれる一方ですが、一日も早く整備されることを願わずにはいられません。

(写真は四月の新学期から通れる蒲生駅通りの歩道橋)

年度	年次別一般会計予算額の推移 (38~40年までは決算額)	
	5億	10億
38年	[Bar chart showing approximately 6.5 billion]	
39年	[Bar chart showing approximately 8 billion]	
40年	[Bar chart showing approximately 10 billion]	
41年	[Bar chart showing approximately 12 billion]	
42年	[Bar chart showing approximately 15 billion]	

前年当初予算より総額63%増 ことしの予算の内訳は

昭和42年度（本年4月から来年3月まで）の越谷市の予算は総額26億1千万円ときまりました。

これによって越谷市の社会開発や市民福祉、環境衛生などの仕事が進められるわけです。特別大きな事業については特別会計（国保、区画整理、水道事業など）を設けて仕事が行なわれますが、市の一般的な経費については一般会計のなかでまかなわれます。

予算額が大きければ大きいほど都市計画事業や市民福祉事業の進展があるのですが、これも年度内の歳入（市に入る金）に限度があるため、これに見合う歳出（市から支出する金）しか予算に決めないわけです。

本年度の一般会計歳入（4ページグラフ）をみますと市民から直接納めていただく市税は全体の35%、国などからの借り入れ金が25%、市有地売払金が14%、国、県などの交付金が18%という割合になっており、市の財政は非常に苦しくなっております。

こうした財政のなかで、本年も市民のための都市づくりと学校建築、市民福祉、環境衛生の整備などに重点がおかれ予算が編成されました。（詳しくは3、4、5面に掲載）

42年度各会計別予算額

会計別	年度別	昭和42年度 予算	昭和41年度 当初予算	比率
		千円	千円	
1 一般会計		1,641,870	879,600	186.7
2 特別会計		970,551	717,893	135.2
特別会計内訳	国保事業会計	196,185	130,364	150.5
	国保施設会計	6,231	7,123	△87.5
	北越谷区画整理会計	3,825	39,323	△9.7
	東小林区画整理会計	125,520	92,010	136.4
	南越谷区画整理会計	65,010	0	—
	水道事業会計	573,780	448,617	127.9
	△公益質屋会計	0	456	—
合 計		2,612,421	1,597,493	163.5

★ 国民健康保険事業会計 ★

歳入		歳出 (千円)	
国民健康保険税	85,855	総務費	15,813
使用料及び手数料	62	保険給付費	171,475
国庫支出金	102,799	保険施設費	7,381
県支出金	326	基金積立金	10
財産収入	2	公債費	100
寄付金	1	諸支出金	42
繰入金	3,001	予備費	1,364
繰越金	2,776		
諸収入	1,363		
歳入合計	196,185	歳出合計	196,185

★ 国民健康保険直営診療施設会計 ★

歳入		歳出 (千円)	
診療収入	3,958	総務費	5,261
使用料及び手数料	60	医業費	850
財産収入	1	諸支出金	1
繰入金	2,200	予備費	119
繰越金	1		
諸収入	11		
歳入合計	6,231	歳出合計	6,231

★ 都市計画北越谷区画整理会計 ★

歳入		歳出 (千円)	
繰入金	3,500	総務費	3,798
繰越金	300	予備費	27
諸収入	25		
歳入合計	3,825	歳出合計	3,825

★ 都市計画東小林区画整理会計 ★

歳入		歳出 (千円)	
事業収入	124,500	総務費	6,860
繰入金	1,000	事業費	108,618
繰越金	10	公債費	9,800
諸収入	10	予備費	242
歳入合計	125,520	歳出合計	125,520

★ 都市計画南越谷区画整理会計 ★

歳入		歳出 (千円)	
繰入金	5,000	総務費	3,363
市債	60,000	事業費	60,097
諸収入	10	公債費	950
		予備費	600
歳入合計	65,010	歳出合計	65,010

★ 水道事業会計 ★

収益的収入		収益的支出 (千円)	
営業収益	190,680	営業費用	138,760
営業外収益	600	営業外費用	50,020
		予備費	2,500
事業収益(計)	191,280	事業費用(計)	191,280

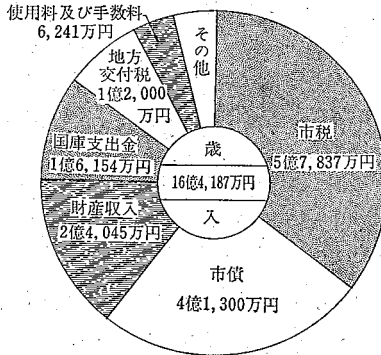
資本的収入

資本的収入		資本的支出 (千円)	
企業債	340,000	建設改良費	377,110
負担金	20,000	企業債償還金	5,390
工事負担金	700		
資本的収入計	360,700	資本的支出計	382,500

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額21,800千円は過年度分損益勘定留保資金97千円及び当年度分損益勘定留保資金21,703千円で補てんする)

は16億4187万円

くりと学校建築



▽道路橋梁総務費 1,910 万円、職員給事務費▽道路維持修繕費 3,475 万円、砂利購入など▽道路新設改良費 5,270 万円、道路改良、舗装、道路敷買収など▽橋梁維持修繕費 40 万円▽橋梁新設改良費 130 万円

▽都市計画費 9,510 万円
▽都市計画総務費 940 万円、職員給事務費▽土地区画整理費 950 万円、北越谷、東小林、南越谷各区画整理会計へ繰出し▽街路事業費 3,900 万円、越谷駅前線用地買収費など▽都市下水路費 3,520 万円▽公園費 200 万円。

▽住宅費 2,351 万円
▽住宅建設費 2,351 万円、市営住宅建設費

消防費

4,843 万円

前年当初予算より
88 万円減



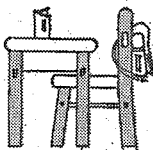
住宅地の発展はめざましいものですが、市民の災害を守るために消防力の増強につとめております。41.2 年度の継続事業として消防庁舎の建設をすすめ、また機械化消防の充実につとめます。

▽消防費 4,843 万円
▽消防委員会費 7 万円▽常備消防費 2,026 万円▽非常備消防費 452 万円▽消防施設費 198 万円▽消防庁舎建設費 2,169 万円▽防災計画費 7 万円

教育費

3億9,353 万円

前年当初予算より
1億7,977 万円増



人口急増による学校建築は、苦しい市財政の中では大きな課題です。本年度の教育費 3 億 9000 万円のうち 2 億 8000 万円は小中学校の校舎建築費です。

▼教育総務費 1,632 万円

▽教育委員会費 82 万円▽事務局費 1,040 万円、職員給事務費など▽学校教育指導費 50 万円▽教育相談所費 37 万円▽市立体育館管理費 43 万円▽給食センター建設費 278 万円▽教職員住宅費 101 万円

▼小学校費 27,462 万円

▽学校管理費 4,976 万円、小学校 11 校の管理費▽教育振興費 404 万円▽学校建設費 22,082 万円、越小増築、大沢小増築、荻島小改築、蒲小分校増築、川柳小屋内体操場新築、同プール新設など。

▼中学校費 8,663 万円

▽学校管理費 1,726 万円、中学校 5 校の管理費▽教育振興費 532 万円▽学校建設費 6,404 万円、中央中増築、北中増築

▼高等学校費 41 万円

▼社会教育費 1,187 万円

▽社会教育総務費 787 万円▽公民館費 251 万円▽図書館費 149 万円▽保健体育費 365 万円

災害復旧費

1,215 万円

前年当初予算より

1,213 万円増

▼農林水産施設災害復旧費

1,215 万円

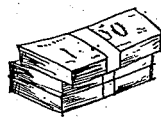
▽農業用施設災害復旧費 1,215 万円、台風などによる災害復旧工事費

公債費

7,620 万円

前年当初予算より

4,401 万円増



学校建築をはじめ市の大きな事業を行なうには長期にわたり国から資金を借り入れますがこの元金と利子が公債費です。

▼公債費 7,620 万円

▽元金 2,870 万円▽利子 4,750 万円

諸支出金 20 万円

前年当初予算より 530 万円減

▼出資金 20 万円

▽出資金 20 万円、信用保証協会出損

金

予備費 100 万円

各項目の予算で不足が生じた場合などに予備費が充用されます。

▼予備費 100 万円

歳出合計 16 億 4,187 万円

一般会計歳入

(予算額 1 万円以下は省略)

市税	57,837 万円
市民税	26,033 万円
固定資産税	18,309 万円
軽自動車税	1,101 万円
市町村たばこ消費税	6,500 万円
電気ガス税	4,900 万円
都市計画税	992 万円
地方交付税	12,000 万円
分担金及び負担金	1,048 万円
分担金	964 万円
負担金	84 万円
使用料および手数料	6,241 万円
使用料	1,448 万円
手数料	4,793 万円
国庫支出金	16,154 万円
国庫負担金	10,360 万円
国庫補助金	5,482 万円
委託金	311 万円
県支出金	3,134 万円
県負担金	170 万円
県補助金	1,558 万円
委託金	1,405 万円
財産収入	24,045 万円
財産運用収入	1 万円
財産売却収入	24,044 万円
寄付金	— 円
繰越金	— 円
諸収入	2,424 万円
延滞金加算金及び過料	180 万円
市預金利子	30 万円
収益事業収入	2,000 万円
雑収入	214 万円
市債	41,300 万円

歳入合計 16 億 4,187 万円

一般会計歳出

議会費

1,799万円

前年当初予算より

107万円増



市議会運営のための費用で、議員報酬、手当、事務局職員給、事務費などが主な費用です。

▼議会費 1,799万円

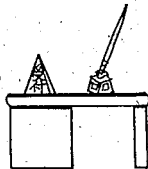
▽議会費 1,404万円、議員報酬、手当、旅費など▽事務局費 395万円、職員給、事務費など。

総務費

5億3,868万円

前年当初予算より

3億9,335増



市役所庁舎建設費が3億6千万円、国体対策費などが計上されました。

▼総務管理費 46,705万円

▽一般管理費 7,578万円、特別雇、一般雇給料、手当、事務費など▽文書広報費 503万円▽財政管理費15万円▽会計管理費67万円▽財産管理費 251万円▽企画費 22万円▽公平委員会費10万円▽住居表示整理費15万円▽市庁舎建設費36,644万円▽国体対策費967万円▽諸費630万円、自治会振興交付金など。

▼徴税費 4,425万円

▽税務総務費 2,908万円、税務職員給料、手当など▽賦課徴収費 1,517万円、納税組合報償金、徴収事務費など。

▼戸籍住民登録費 1,307万円

▽戸籍住民登録に要する職員給、事務費など。

▼選挙費 979万円

▽選挙管理委員会費 400万円▽選挙啓発費38万円▽農業委員選挙費64万円▽県議会議員選挙費 215万円▽市議会議員選挙費260万円

▼統計調査費 314万円

▽統計調査総務費 279万円▽人口統計費 5万円▽生活統計費 7万円▽商工統計費19万円▽教育統計費 1万円

▼監査委員費 135万円

▽監査委員費 16万円▽事務局費 119万円

民生費

1億2,497万円

前年当初予算より

2,605万円増



生活保護、国民年金、保育所など市民の福祉のために使われます。また本年度は出羽保育所を新築します。

▼社会福祉費

3,937万円

▽社会福祉総務費 1,894万円、職員給、老人健康診査、民生児童委員、老人福祉扶助など▽福祉会館運営費 765万円▽国民年金費757万円▽他会計繰出金 520万円、国保事業および診療所会計へ。

▼児童福祉費 4,160万円

▽児童福祉総務費 1,320万円、市立保育所職員給事務費など▽児童措置費 894万円、私立保育所委託費など▽母子福祉費42万円▽児童福祉施設費 1,903万円、出羽保育所新築費、給食費、乳児保育所備品購入費など。

▼生活保護費 4,400万円

▽生活保護総務費 529万円▽扶助費 3,870万円、生活、住宅、教育、医療、出産、生業などの保護費

衛生費

1億3,950万円

前年当初予算より

5,736万円増



伝染病の予防、環境衛生、ごみ収集、し尿処理など市民の住みよい環境づくりに使われるのが衛生費です。

▼保健衛生費 2,882万円

▽保健衛生総務費 1,649万円、職員給、事務費など▽予防費 547万円、予防注射薬品、寄生虫検査料▽環境衛生費 682万円、消毒薬剤など▽診療所費 3万円。

▼清掃費 10,327万円

▽清掃総務費 5,684万円、清掃関係の職員給、東部清掃組合負担金など▽塵芥し尿処理費 4,643万円、し尿汲取委託料、同料金徴収手数料、清掃車購入など。

▼下水道費 740万円

▽下水道整備費 740万円

農林水産費

5,243万円

前年当初予算より

1,161万円増



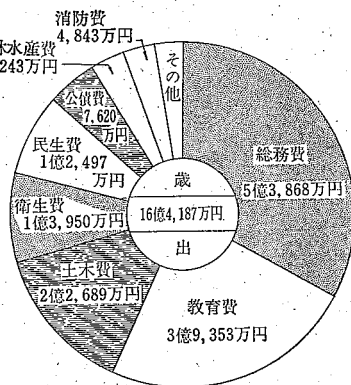
農業を発展させるための用排水護岸工事、土地改良団体の補助、農業委員会、各農業団体の補助金などがこの農業費です。

▼農業費 5,243万円

▽農業委員会費 264万円▽農家労働

42年度一般会計予算

住みよい都市づ



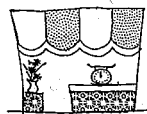
力対策事業費 16万円 ▽農業総務費 1,962万円、職員給、事務費 ▽農業振興費 645万円、農業近代化資金利子補給、各協議会、団等の負担金 ▽畜産費 86万円 ▽農地費 2,267万円、小土地改良、護岸道路拡張、土地改良団体の補助

商工費

985万円

前年当初予算より

241万円



商工業の発展をはかるための商工会補助金、資金融資の利子補給、優良従業員表彰、観光対策などに使われるのがこの商工費です。

▼商工費 985万円

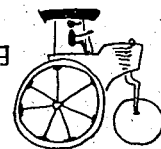
▽商工総務費 386万円、職員給事務費 ▽商工振興費 501万円、商工会事業補助金、街路灯電気料補助、資金融資の利子補給 ▽観光費 93万円、駅前ネオン灯、案内図など▽計量検査費 4万円

土木費

2億2,689万円

前年当初予算より

4,063万円増



本年度の重点施策である住みよい都市づくり事業は、積極的に進めることになり予算も大幅に増額されました。とくに道路の舗装と拡張、都市計画による街路造成、区画整理事業など進められます。

▼道路橋梁費 10,826万円

中小企業近代化資金の受付け

三百万円まで無利息

商工課では中小企業設備近代化資金の受付けをしております。四十二年度中に設備計画のある事業所は急ぎお申し込みください。貸付額、十万元以上三百万円まで

バドミントン連盟

会員の募集

このほど越谷市バドミントン連盟を結成することになり、会員の募集をしています。

返済 一年据置後四年均等返済
貸付 市内に設備計画のある中小企業
その他、運転資金、設備資金などありまので資金計画を早めにご申し込みください。

農地被買収者国庫債

資金の融資と買い上げ

農地被買収者国庫債券を担保として、国民金融公庫から資金の借入れができます。借入れのできる方は、国債の記名者であつて事業資金の必要とする方。ただし国債を共有する者および法人格のない団体などは除きます。詳しくは市役所第二庁舎農務課係へおたずねください。

生活にお困りの方へ

農地被買収国債を買い上げ

生活保護者あるいは生活にお困りの方の農地被買収者国庫債券は買い上げられることになりました。買い上げ価額、手続などについては福祉会館内、福祉事務所でおたずねください。

胃がんの検診日

国保課では次の通り胃の集団検診をします。検診は各会場とも午前七時三十分から実施します。なお当日は、次のことに注意してください。

申し込みは、市役所内国保事務局
電話六二七二〇一内線四五
Bクラス野球大会(第二回)
Bクラス野球大会(第一回)

三月十九日、市営球場で行なわれ成績は次のとおりです。
ユニテ5-0楠本製作所
凸板プラスチック5-4フラック
クベアー

市役所10-9日金
第一金庫4-1越谷パークス
11日 葛島公民館

○検診当日は朝起きてから何も食はず、飲まず空腹のまま会場へおいでください。
○起床直後なるべく排便してください。なお便秘症の方は前日必ず排便をしてください。
○検診の結果、異常のあった者に限りご通知いたします。

4月7日 出羽旧支所
8日 大相模公民館
9日 蒲生旧支所
10日 大沢・市立体育館
11日 葛島公民館

燃えないごみの収集日

清掃課では、もえないごみ(びん、空き缶など)の収集を次のとおり実施します。

もえないごみの搬出は、ごみ処理申し込みしている一般家庭で、申し込みしていない家庭で搬出を希望する方、および営業上多量に搬出される場合は清掃課へご相談ください。また、このほど収集車一台を増設(全部八台で市内の)み収集につとめています。

▼4月3、26日、本町、中町

▼4月14日、寿町、西組、登戸

12日 大袋農協会議室

13日 新方公民館

17日 越ヶ谷・福祉会館健康相談室

18日 桜井小学校

19日 増林公民館

20日 川柳農協会議室

23日 全地区・福祉会館健康相談室

ありがとうございます

このほど新方青年団から福祉事業へ三千円の寄付がありました。千円の寄付が贈られてきました。

▽手足の不自由な子供さんへと保育時間は、午前八時から午後五時半まで、生後三月月から満二歳未満の赤ちゃんです。

図書寄贈

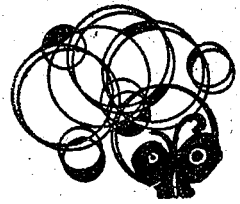
▽高山人物アルバム▽都市問題講座六巻、七巻▽都市の科学▽六法全書(昭和四十二年版)▽体系経済学辞典▽戦後日本の経済機構▽占領下の日本財政覚書▽経済発展と教育―現代教育改革の方向―▽国王と都市の造形▽近世宿駅制度の研究計十一冊▽越谷ロータリークラブ。

入所する乳児受付け中

福祉会館前に建設中の乳児保育所に四月から入所する乳児の受付けをしております。

柳町、御殿町、越ヶ谷5丁目、宮前▼4月4、27日、越ヶ谷1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、弥生町▼4月5、28日、宮本町1丁目、赤山町1丁目、5丁目、東柳田町元柳田町▼4月6日、宮本町2丁目、5丁目、神明町1丁目、3丁目、4月7日、大沢1丁目、4丁目、4月10日、大沢2丁目、3丁目、4月11日、北越谷1丁目、4丁目、4月12日、南園地、E団地、富士団地、瓦葺根▼4月13日、登戸本村、蒲生弥生町、奉行地1、百。

西、登戸新田▼4月17日、神明町下組、道沼、旭町、東組▼4月18日、日の出町、伊原本田、伊原新田、麦塚上手、麦塚根郷▼4月19日、大里、大里東、下間久里、大房、沼田、鯛之島▼4月20日、袋山、南葛島(野合、野中、新田)▼4月21日、大沢5丁目、5丁目、東小林(大洲、野中、上側、根郷、不動橋、松菜町)▼4月24日、大園野、七左門▼4月25日、四方、東方、見田方、南



スピーカー

衛生座談会

衛生課では、衛生座談会を次のとおり開催いたします。
時間は各会場とも午後一時三十分からです。

第四十回 俳句研究会

日時 四月九日午後一時
場所 福祉会館茶室
研究主題「心の波動」について

第二〇回 読書会

日時 四月十六日午後一時
場所 久伊豆神社、サン・ニクス
ジュネリ著「夜間飛行」。テキストは図書館にあります。

て福祉会館健康相談まで聞きます。

体協賛助会員募集

市体育協会では、市民体育の向上を図るために賛助会員を募集しおられます。どうぞご賛同ください。一口千円、申し込みは教育委員会へ。

歌会始のお題は「川」

昭和四十三年歌会始のお題は「川」と決められました。詠進の方法は、一人一首限りで未発表の歌です。書式など詳細については、市役所総務課広報係にあります。

用務員さん募集

このほど川柳小学校が、鉄筋三階建、新築完成しましたが、ここに一つおためいたで用務員さんを募集しています。男女を問わず年齢は満五十五歳未満で住み込みの方。希望者は市役所総務課へお申し込みください。

四月中の健康相談室はお休み

福祉会館健康相談室は、四月中は胃がん検診のため休ませていただきます。

4月の日曜当直医



- 4月2日 名倉医院、野中医院、都築病院
- 4月9日 高野診療所、田口医院、三輪医院
- 4月16日 越谷診療所、岩井医院、北越谷診療所
- 4月23日 会田病院、南埼玉病院、横田医院
- 4月29日 山口病院、蒲生診療所、石川医院
- 4月30日 大袋医院、一番ヶ瀬医院、堀中病院

犬の登録と狂犬病予防注射



手数料 登録料など 510円

4月	9時30分~11時30分	1時~3時
10日	下間久里倉庫前	山谷金塚倉庫前
11日	新方小学校入口	船渡香取神社前
12日	増林公民館前	増林神社々務所前
13日	南百集会所前	大相模農協支所前
14日	大道香取神社前	大袋農協支所前
17日	西新井農協倉庫前	荻島農協支所前
18日	大間野三社前	出羽農協支所前
19日	大沢高畑集会所	大沢体育館前
20日	神明集会所前	蒲生旧支所前
24日	久伊豆神社入口	市役所第二庁舎裏
25日	赤山町自治会前	市役所本庁舎裏
26日	川柳第四倉庫前	南団地自治会集会所

定期種痘を実施します

乳幼児の定期種痘を次の日程通り実施いたします。該当者は昭和41年2月1日から12月31日までに生まれた者。手数料 20円。母子手帳をお持ちください。

受け付け時間は各会場とも午後 1時30分~2時30分まで

種痘日	検診日	会場	種痘日	検診日	会場
4月10日	17日	出羽小学校	4月19日	26日	大袋小学校
4月11日	18日	瓦曾根公会堂	4月20日	27日	増林公民館
4月12日	19日	大相模小学校	4月21日	28日	蒲生南中体育館
4月13日	20日	大沢・市立体育館	4月24日	5月1日	桜井小学校
4月17日	24日	荻島公民館	4月25日	2日	新方公民館
4月18日	25日	川柳伊原集会所	4月26日	2日	越ヶ谷小講堂

昭和三十三年八月五日 第三種郵便物認可

広報 こしがや 埼玉真鍮谷市役所 電話越谷(〇四八九)六二七二〇一 第二九九号 昭和四十二年四月一日号(毎月1・15日発行)編集 総務課